

みずほCustomer Desk Report 2023/02/07号(As of 2023/02/06)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	132.44 AUD/USD
TKY 9:00AM	132.06	1.0789	142.45	1.2045	0.6918
SYD-NY High	132.90	1.0800	142.95	1.2077	0.6948
SYD-NY Low	131.52	1.0709	142.02	1.2006	0.6856
NY 5:00 PM	132.63	1.0726	142.28	1.2022	0.6883

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,891.02	▲ 34.99	日本2年債	▲0.0300%	0.0000%
NASDAQ	11,887.45	▲ 119.50	日本10年債	0.4900%	0.0100%
S&P	4,111.08	▲ 25.40	米国2年債	4.4734%	0.1880%
日経平均	27,693.65	184.19	米国5年債	3.8292%	0.1781%
TOPIX	1,979.22	8.96	米国10年債	3.6418%	0.1236%
シカゴ日経先物	27,705.00	60.00	独10年債	2.2805%	0.0885%
ロンドンFT	7,836.71	▲ 65.09	英10年債	3.2390%	0.1925%
DAX	15,345.91	▲ 130.52	豪10年債	3.4790%	0.0910%
ハンセン指数	21,222.16	▲ 438.31	USDJPY 1M Vol	12.17%	▲0.09%
上海総合	3,238.70	▲ 24.71	USDJPY 3M Vol	12.92%	0.13%
NY金	1,879.50	2.90	USDJPY 6M Vol	11.77%	0.05%
WTI	74.11	0.72	USDJPY 1M 25RR	▲0.89%	Yen Call Over
CRB指数	266.21	0.02	EURJPY 3M Vol	12.40%	▲0.00%
ドルインデックス	103.62	0.71	EURJPY 6M Vol	11.60%	▲0.02%

東京	東京時間のドル円は、早朝に「日銀次期総裁、政府・与党が両宮副総裁に打診する案で調整」との報道を受け、131円台前半から1円程度ギャップアップ後、132.59まで上昇するも、反落し131円台半ばまで下落。その後、132円台まで戻し132.06レベルでオープン。底堅い米金利を眺めながら、実需のドル買いもあり132円台前半を推移したものの、午後になると失速し、結局131.85レベルで海外時間へ渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は131.85レベルでオープンし、材料難で動意薄く推移した。約70銭の値幅で買いと売りが交錯し、132.10レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は132.10レベルでオープン。本日は主要な米経済指標が見当たらない中、先週金曜日発表された米経済指標の結果を受けて利上げ停止観測が後退し、米短期金利は上昇。同時にドル高の流れも進行し、一時132.90まで上昇。132円台半ばまで反落する場面もあったが、押し目ではしっかり買いが入った結果、午後132円台後半でしっかり。結局、132.63レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.07台後半でスタート。方向感乏しい推移でスタートするが、その後、米金利上昇を眺めながら1.07台半ばまで下押し。早朝に小幅反発し、1.0774レベルでNYオープン。NY勢参入後も米金利上昇を眺めながら売りが強まり、一時1.0709まで下落。終盤に買い戻されるも結局伸び悩み、1.0726レベルでクロス。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 多川・松木

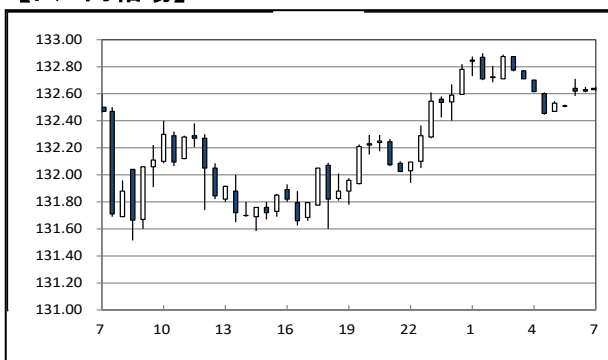
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月6日	19:00	欧 小売売上高(前月比)	12月 -2.7%	-2.5%

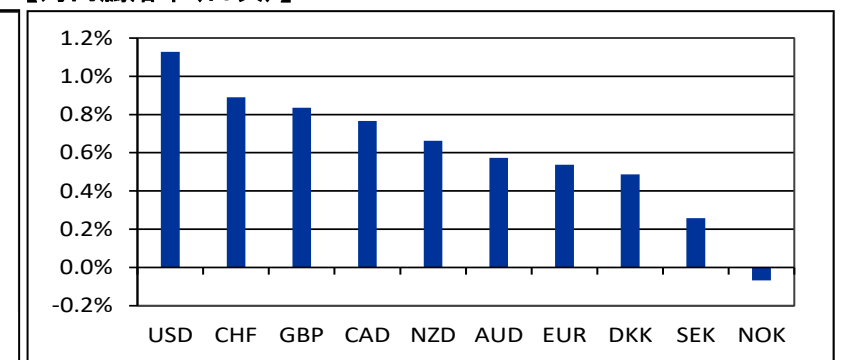
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
2月7日	12:30	豪 RBAキャッシュレートの発表	7-Feb 3.35%	3.10%
	16:00	独 鉱工業生産(季調済/前月比)	12月 -0.8%	0.2%
	22:30	米 貿易収支	12月 -\$68.5b	-\$61.5b
2月8日	02:00	米 パウエルFRB議長 講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	131.70-133.20	1.0650-1.0800	141.70-143.20

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は全般上昇。日銀次期総裁に関するヘッドラインを受け、円売りが加速しドル円は132.59まで上昇後、東京時間は132.06レベルでオープン。その後は売り買い交錯する中、132.00近辺の狭いレンジで推移したが、米金利の上昇を背景に次第にドル買いが優勢となり、NY時間でドル円はじりじりと値を上げ132.90まで上昇後、132.63レベルで引けた。本日のドル円は堅調推移を予想する。先週発表された良好な米経済指標の結果は、利上げ局面においても尚「強いアメリカ」であることの証左となったが、短期的にはこれを受けたドル買いトレンドが継続するか。また、NY時間ではパウエルFRB議長の講演も控えており、タカ派的な発言があった場合にはドル円には上昇圧力が強まりやすいだろう。その一方で日銀次期総裁の行方に関するヘッドラインを受けて、局所的にボラティリティが高まる可能性には警戒しておきたい。